

西オーストラリア州におけるレジ袋の提供禁止について

2018年7月1日より、西オーストラリア州政府は軽量レジ袋の提供禁止を開始します。

この禁止は、スーパーマーケット、八百屋、パン屋、薬局、衣料品店、ファストフード店を含む全ての、店頭およびネット販売による小売店に適用されます。

レジ袋禁止が導入される理由

西オーストラリア州では毎年6億7千万枚の軽量レジ袋が使用されていると見積もられています。こうしたレジ袋の大半は埋め立てられますが、700万枚のレジ袋はゴミとなります。

レジ袋は自然環境を汚染し、街路、公園、河川をゴミで汚します。また、海洋生物やその他の生物が食べたり、引っかかったりすると危険です。

消費者の皆さんへの情報

今回の禁止に含まれるレジ袋



高密度ポリエチレン
(標準的な石油化学系)
の軽量レジ袋



生物分解性、
分解性、および
堆肥にできる軽
量レジ袋



禁止されるレジ袋は、厚さが35ミクロン以下で、持ち手が付いており、生物分解性、分解性、および堆肥にできる軽量レジ袋を含みます。これらの軽量レジ袋は投棄された場合、野生生物に危険を与える可能性があるため、今回の禁止に含まれます。

今回の禁止に含まれないレジ袋

以下のようなその他の種類のレジ袋には、今回の禁止は適用されません。



包装されていない果物、野菜、肉、魚などの生鮮食料品のための包装袋



ゴミ袋



犬のふん用袋



紙袋またはボール紙の袋



重量のある、デパートで提供されるタイプのプラスチック製袋

禁止に向けて準備をしましょう

買い物に出かける際には、以下に写真を掲載したような再利用可能なバッグを持参しましょう。こうしたバッグを玄関や車の中に置いておけば準備万端です。



再利用可能な冷凍用バッグ



再利用可能なポリプロピレン製のバッグ



複数回の使用を想定した、丈夫なプラスチック製のバッグ



再利用可能な厚手の麻布のバッグ

レジ袋の提供禁止についてさらに詳しくは、西オーストラリア州政府のウェブサイトでのレジ袋の提供禁止についてのページをご覧ください。 www.whatsyourbagplan.wa.gov.au

小売店の皆様への情報

レジ袋の提供禁止は、西オーストラリア州の全ての小売店に適用されます。

2018年7月1日より、禁止レジ袋に関して誤った情報や誤解を招く情報を提供する行為は違法となります。小売店は禁止レジ袋の購入を停止し、在庫を使用してください。

小売店は2018年12月31日までに禁止レジ袋の在庫を消費してください。2019年1月1日以降は禁止レジ袋を提供すると5,000ドル以下の罰金が科されます。

西オーストラリア州政府は全国小売店協会と連携し、小売店がこの禁止措置に備える支援をしています。

この禁止措置に伴うあなたの義務、そしてあなたの店舗がどのような準備をしたら良いかについてさらに詳しくは、全国小売店協会のウェブサイトをご覧ください。 www.bagbanwa.com.au